

2026年12月期 第2四半期（中間期） 決算説明会

株式会社ツカダ・グローバルホールディング

代表取締役社長 塚田正之

2026年8月17日



TABLE OF CONTENTS

■ 連結決算概要	...	p. 3
■ 重点戦略	...	p.10
■ セグメントハイライト	...	p.25
■ 参考資料	...	p.33

本資料で記述されている内容のうち、将来予測部分は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した見通しであり、潜在的なリスク・不確実性が含まれています。そのため、実際の業績は様々な要因の変化により、記述されている将来見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

01 連結決算概要

昨年取得したW Hotel Dallas Victory等の売上寄与により前年同期比で増収。

人件費や減価償却費等の増加により営業利益は減益、為替差損益の改善により経常利益は増益となった。

前年の段階取得に係る差益及び負ののれん発生益（合計2,955百万円）の反動により純利益は減益。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益	(参考) EBITDA *
36,876 百万円	3,519 百万円 営業利益率 9.5%	3,104 百万円 経常利益率 8.4%	2,285 百万円 純利益率 6.2%	5,886 百万円 EBITDA率 16.0%
前年同期比 +9.3 %	前年同期比 △9.1 %	前年同期比 +34.2 %	前年同期比 △47.9 %	前年同期比 +1.6 %

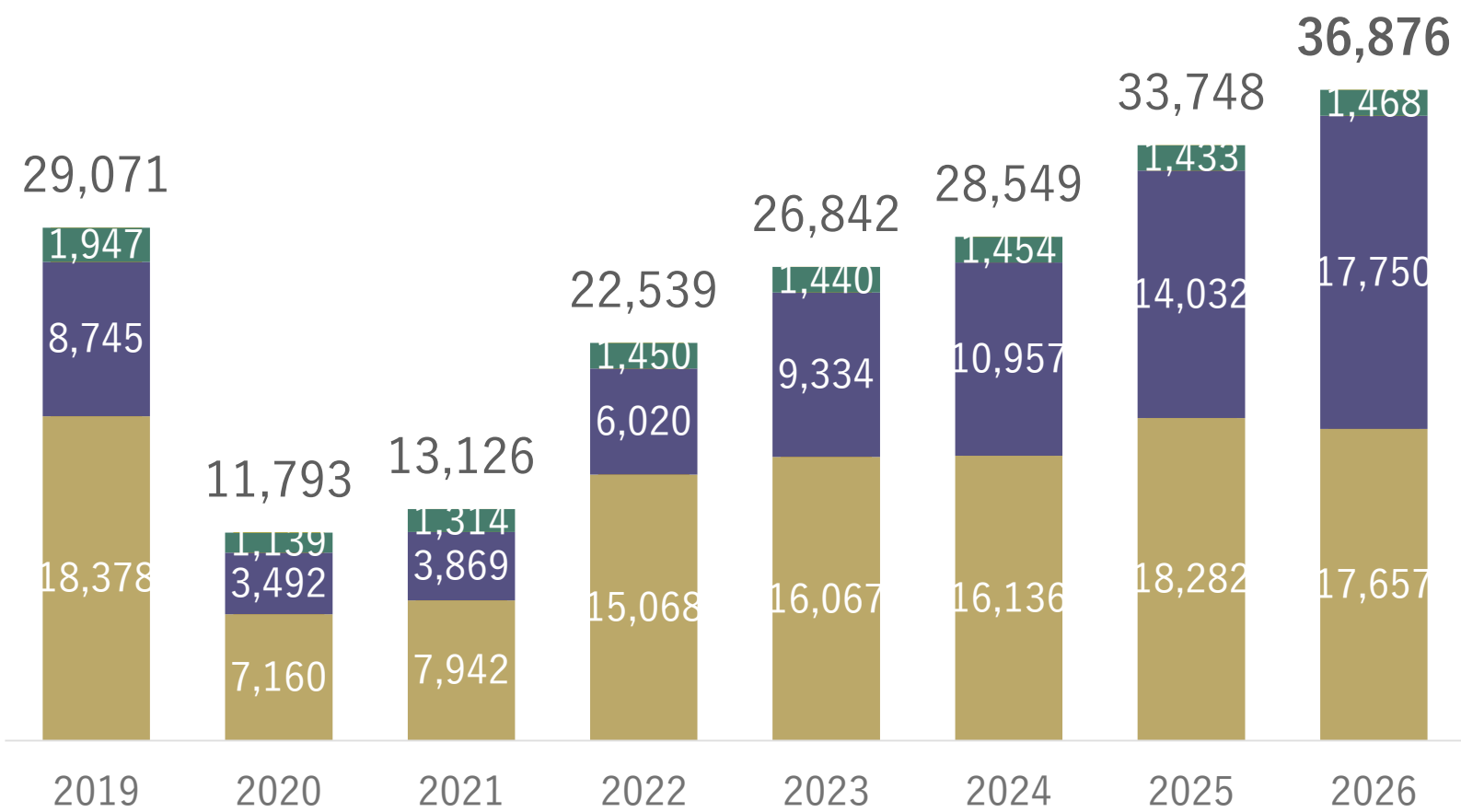
売上高は6期連続で増加し、中間期として過去最高を更新。

婚礼セグメントの減収をホテルセグメントの増収が上回った。

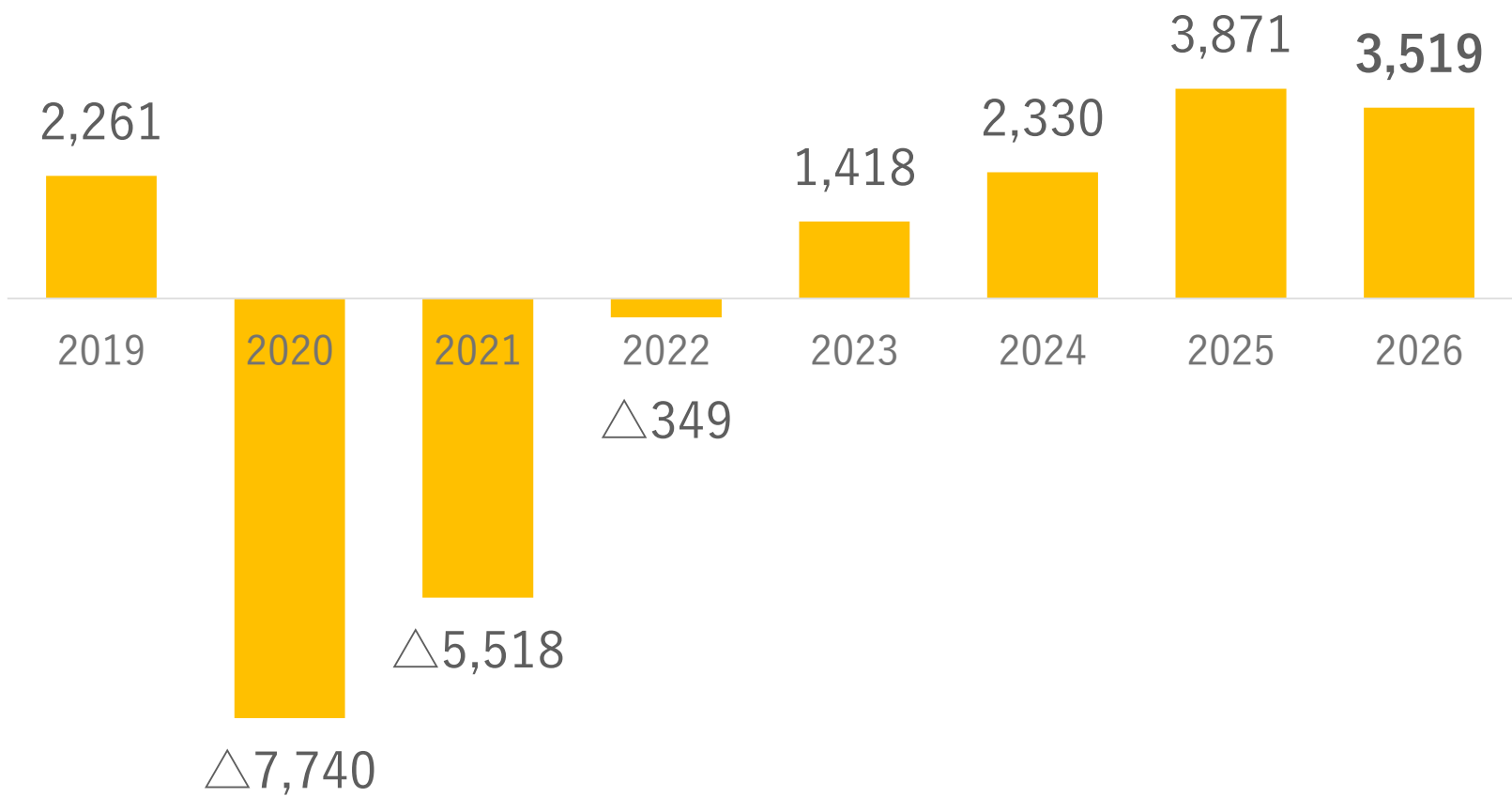
営業利益は前年同期を下回ったものの、3,519百万円と引き続き高い水準を確保。

売上高（中間・百万円）

■ 婚礼 ■ ホテル ■ W&R



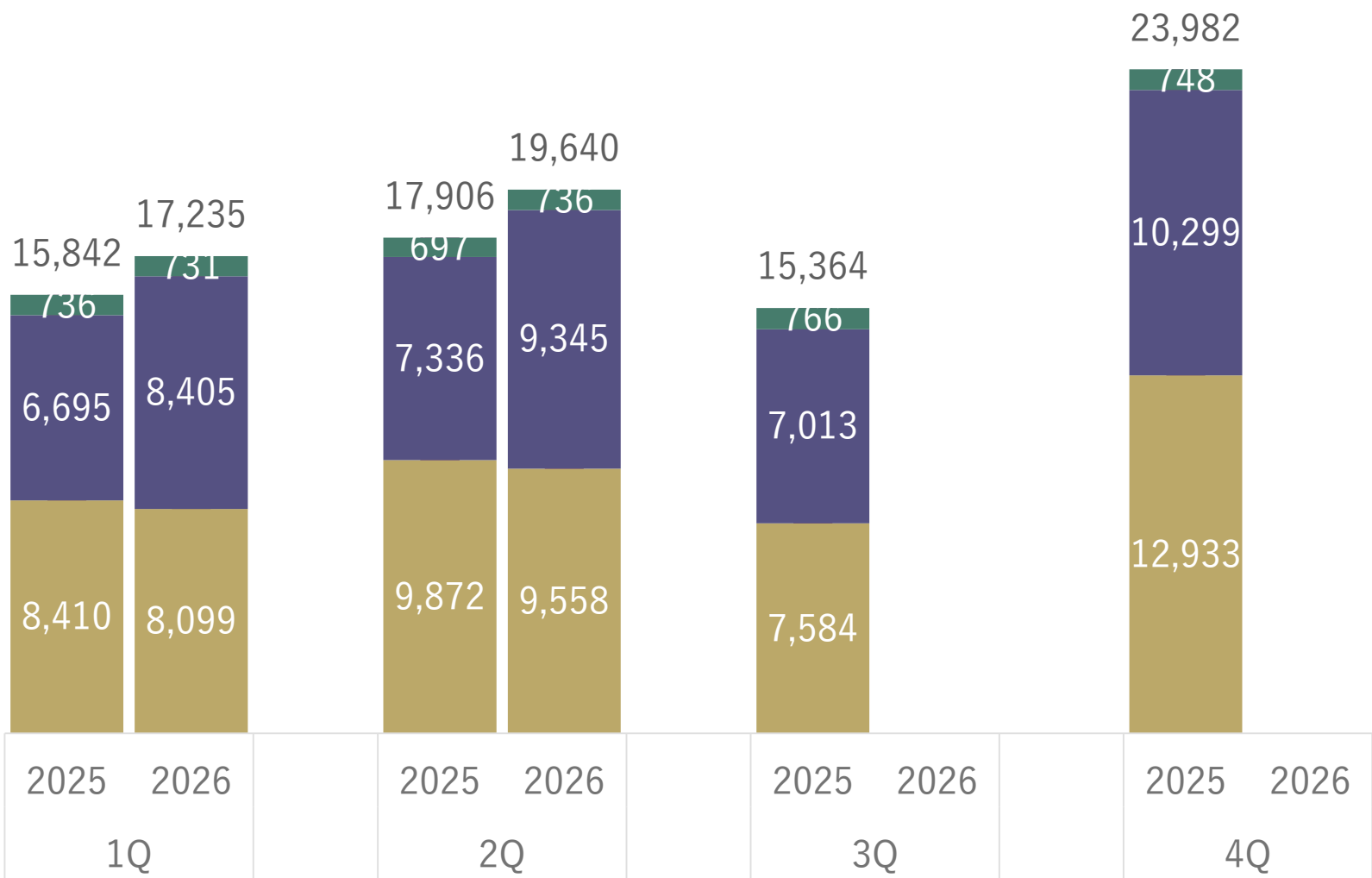
営業利益（中間・百万円）



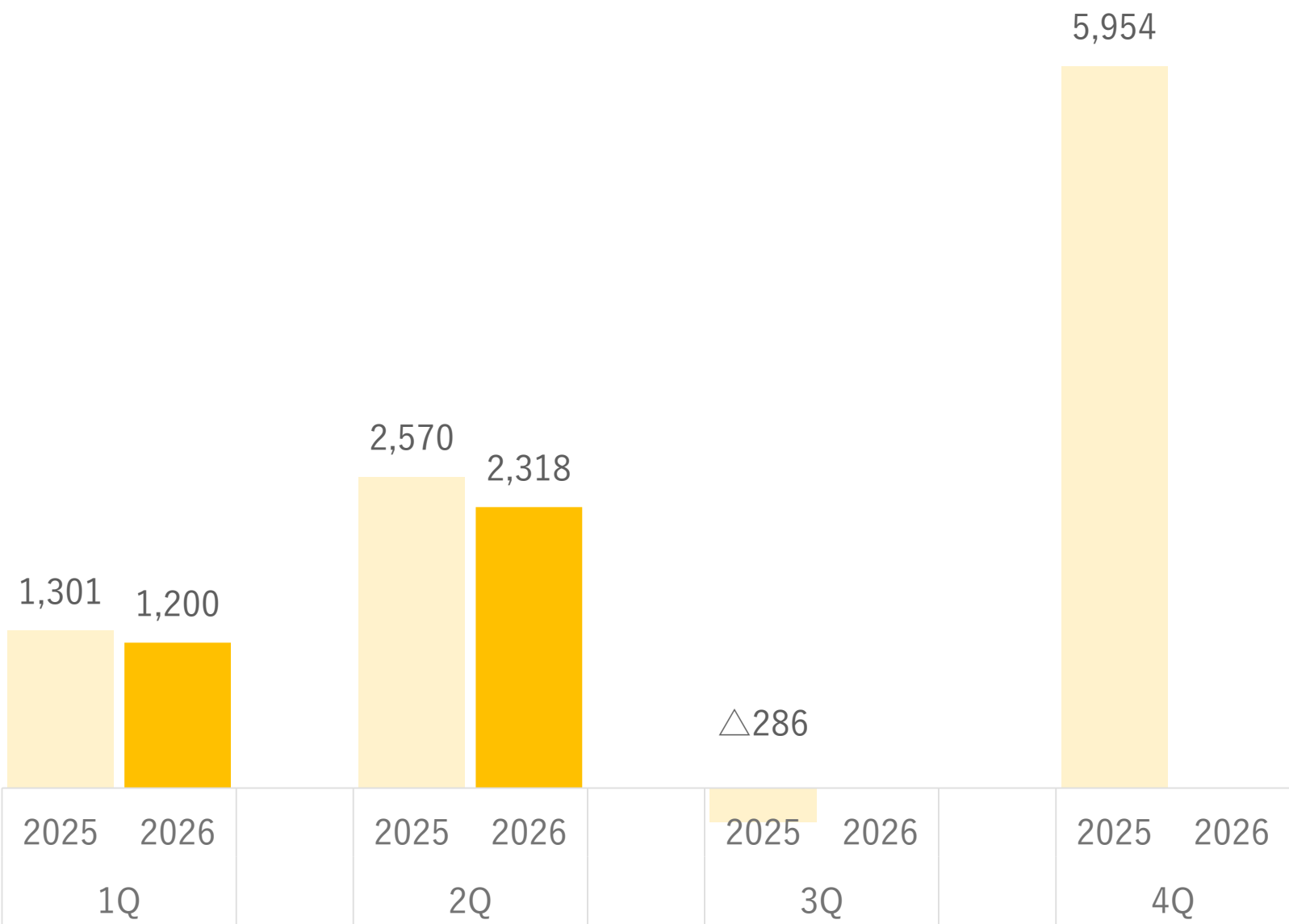
第1四半期・第2四半期とも、ホテルセグメントの伸長により前年同期比で増収。

売上高（百万円）

■ 婚礼 ■ ホテル ■ W&R



営業利益（百万円）



ホテル事業の増収が婚礼事業の減収を上回り、売上高は前年同期比9.3%増加。
売上総利益は増加したものの、販管費の増加により営業利益は9.1%減少。

	2025 2Q累計	2026 2Q累計	増減率
売上高	33,748	36,876	+ 9.3%
婚礼	18,282	17,657	△ 3.4%
ホテル	14,032	17,750	+ 26.5%
ウェルネス&リラクゼーション	1,433	1,468	+ 2.4%
売上総利益	13,749	15,159	+ 10.3%
販売費及び一般管理費	9,878	11,639	+ 17.8%
営業利益	3,871	3,519	△ 9.1%
経常利益	2,312	3,104	+ 34.2%
親会社株主に帰属する中間純利益	4,385	2,285	△ 47.9%

■ 経常利益 + 34.2%

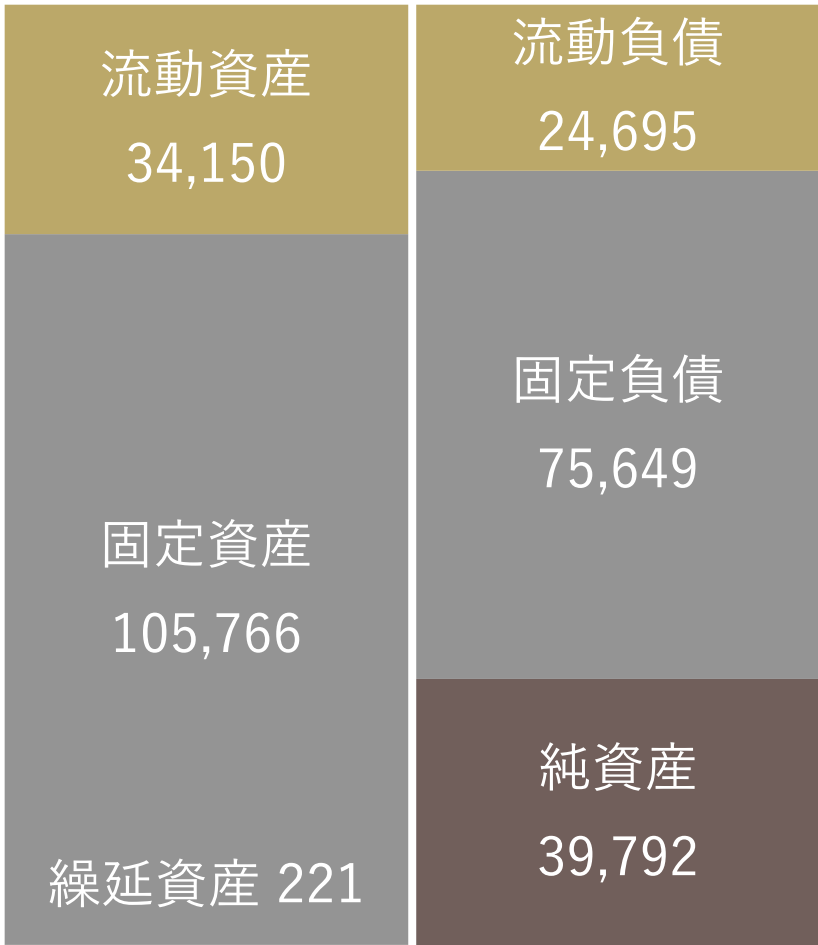
営業減益及び支払利息（+350百万円）の増加があったものの、為替差損益が前年同期比1,242百万円改善したこと等により増益。

■ 純利益 △47.9%

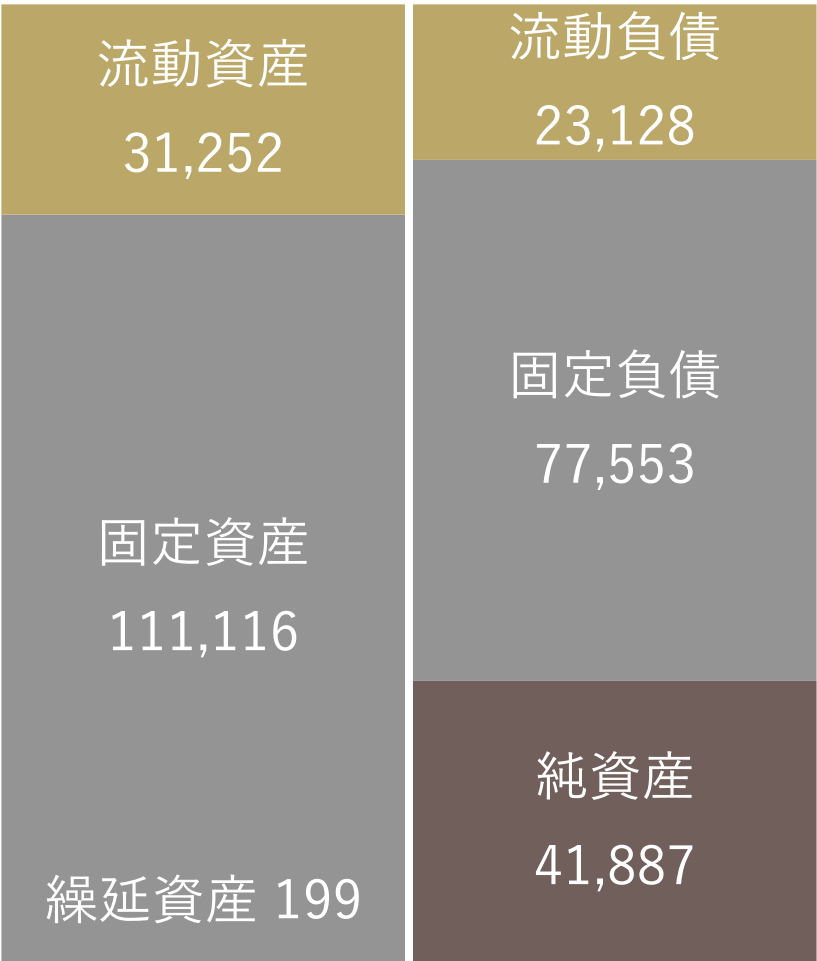
前年同期にW Hotel Dallas Victoryの取得に伴い計上した、段階取得に係る差益1,259百万円及び負ののれん発生益1,695百万円の反動により減益。

総資産及び負債は前期末から概ね横ばい。
利益計上等により純資産が増加し、財務基盤は着実に改善。

(百万円)



2025/4Q



2026/2Q

- **資産 142,568百万円 (+1.7%)**
 - 固定資産はホテル関連資産等により5,350百万円増加。
 - 一方、流動資産は2,898百万円減少。
- **負債 100,681百万円 (+0.3%)**
- **純資産 41,887百万円 (+5.3%)**
 - 自己資本比率：27.6%
(2025年期末：26.6%)

営業キャッシュ・フローは前年同期比5.2%増の4,258百万円。

	2025 2Q累計	2026 2Q累計	増減率
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,049	4,258	+ 5.2%
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,930	△ 5,807	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,003	△ 1,379	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 109	89	-
現金及び現金同等物の増減額	2,012	△ 2,839	-
現金及び現金同等物の期首残高	21,094	27,903	+ 32.3%
現金及び現金同等物の中間期末残高	23,106	25,064	+ 8.5%

■ 営業キャッシュ・フロー

税金等調整前中間純利益は減少したものの、減価償却費の増加等により、前年同期比5.2%増加。

■ 投資キャッシュ・フロー

- 有形固定資産の取得による支出
4,605百万円、投資有価証券の取得による支出1,109百万円等を計上。

■ 財務キャッシュ・フロー

- 長期借入れによる収入 7,697百万円
- 長期借入金の返済による支出
△6,928百万円

02 重点战略

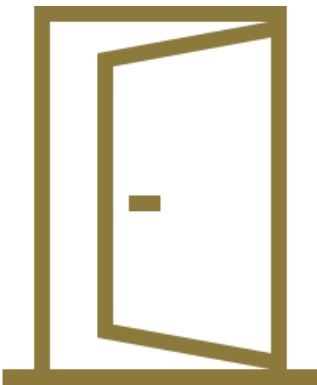
重点戦略①

ホテル事業への積極投資

ホテルポートフォリオを拡大し、中長期の成長基盤を強化。

2024年以降、国内外でホテルを取得・開業し、ポートフォリオを拡充してきた。
今後も、価値ある物件の取得・開発を検討し、中長期の成長と企業価値向上を目指す。

開発検討中の客室数



Openings
0
Rooms

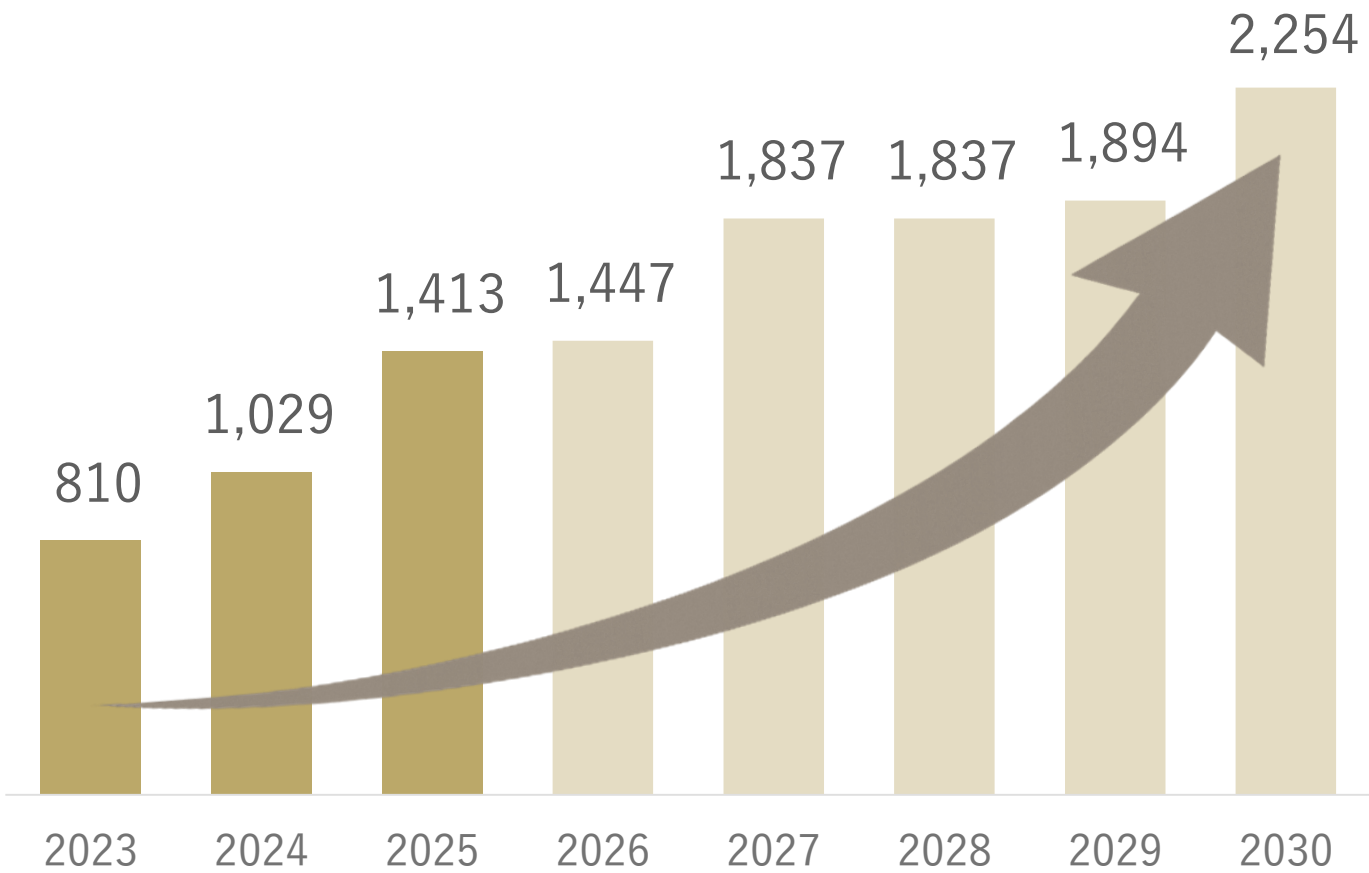


Approvals
60
Rooms



Pipeline
781
Rooms

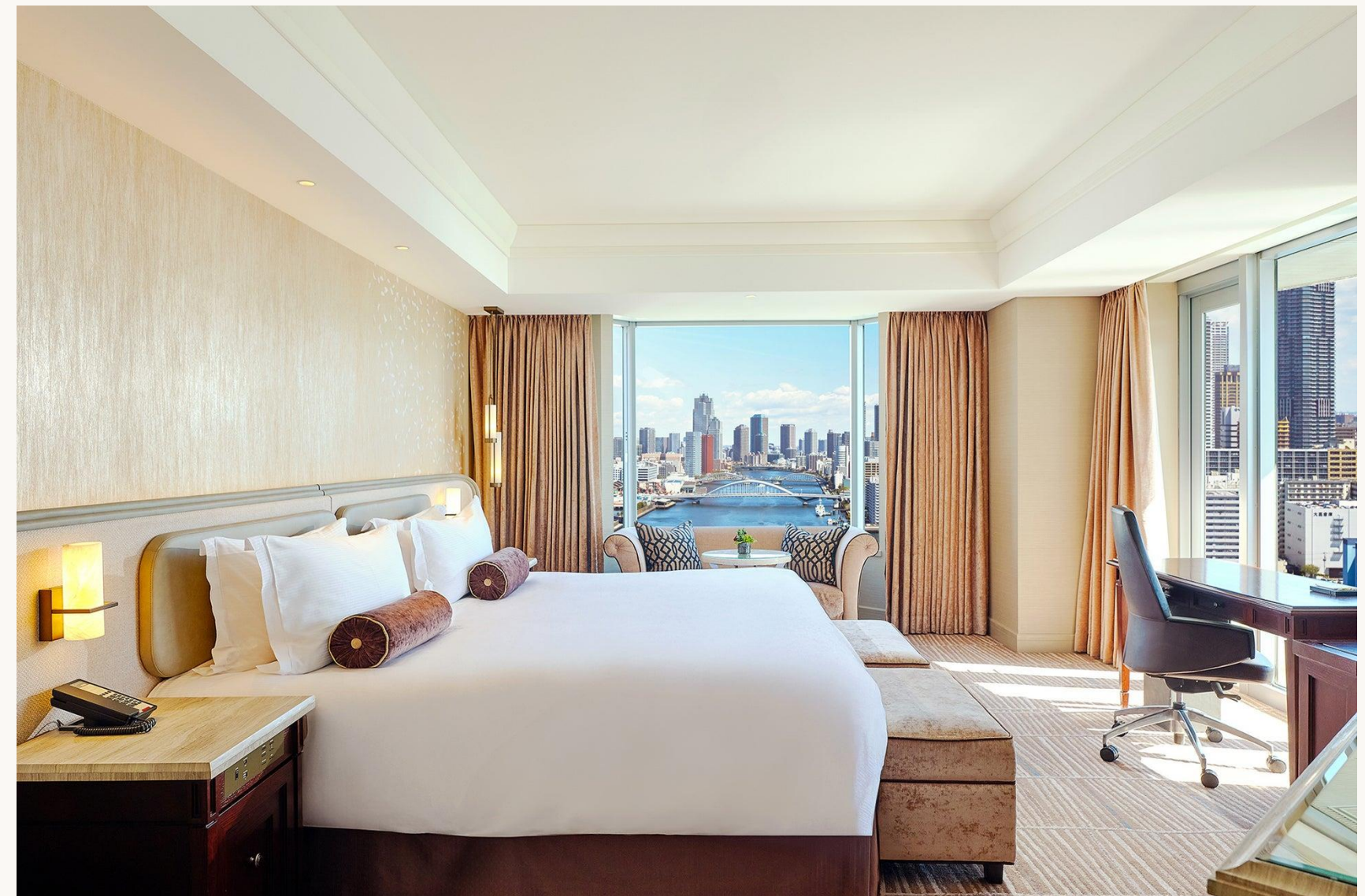
室数成長イメージ



ホテルインターコンチネンタル東京ベイのクラブラウンジ・フロアをリニューアル。

滞在価値を高め、宿泊に加えてレストラン、婚礼、宴会等の利用機会を広げる。

ブランドと運営の工夫により、ホテルの時間と空間を最大限に活用。



ストリングスホテル名古屋 開業10周年を機に、より上質で選ばれるホテルへ。

ロビーラウンジ、バンケット、レストランを順次リニューアル。

宿泊・婚礼・レストランの魅力を一体で磨き、ホテルとしての格とブランド価値を高める。

ロビーラウンジ「ニューヨーク ラウンジ」



バンケット「グランコート邸」



レストラン「グラマシースイート」



重点戦略②

婚礼のさらなる成長へ

顧客ニーズの変化を捉え、選ばれる婚礼施設へ継続的に進化。

婚礼市場における競争力を維持・強化するため、計画的な施設改装を継続。

伊勢山ヒルズ「パリブランシェ邸」及びアートグレイス ウェディングコースト大阪「ニース邸」をリニューアル。

伊勢山ヒルズ「パリブランシェ邸」



アートグレイス ウェディングコースト大阪「ニース邸」



青山に新たなレストランをオープン。婚礼以外の利用機会を広げ、売上構成を多様化。

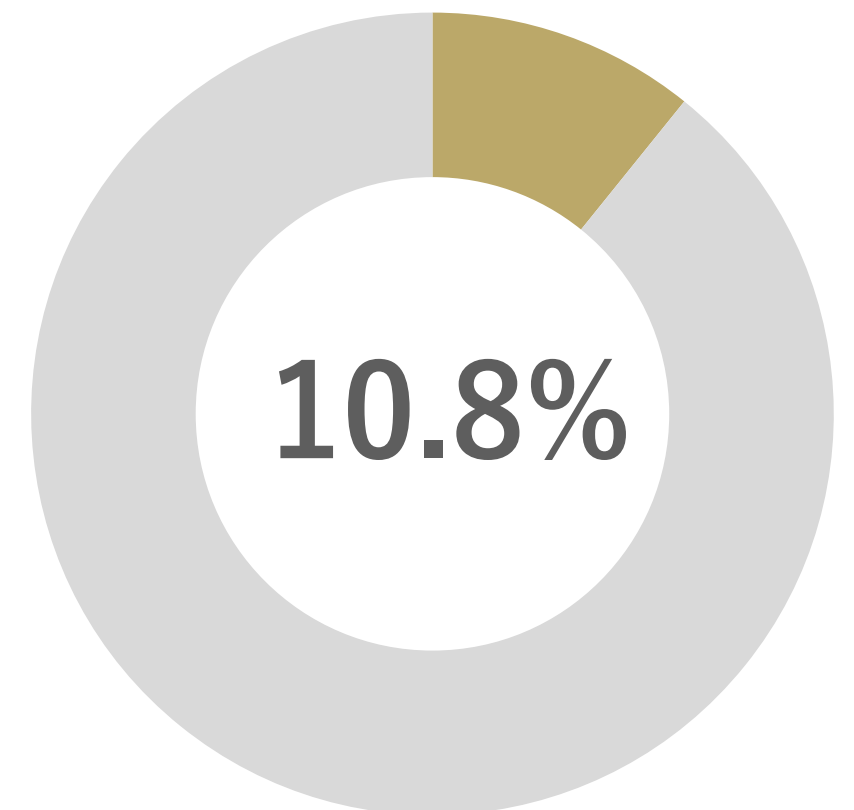
大型店では、婚礼で培った空間・料理・サービスを活かし、新たな顧客接点と安定的な収益機会を創出。

レストラン、宴会、イベントなど、人生のさまざまなシーンで利用される施設へ進化。

St.GRACE Lounge & Dining (青山 セントグレース大聖堂)



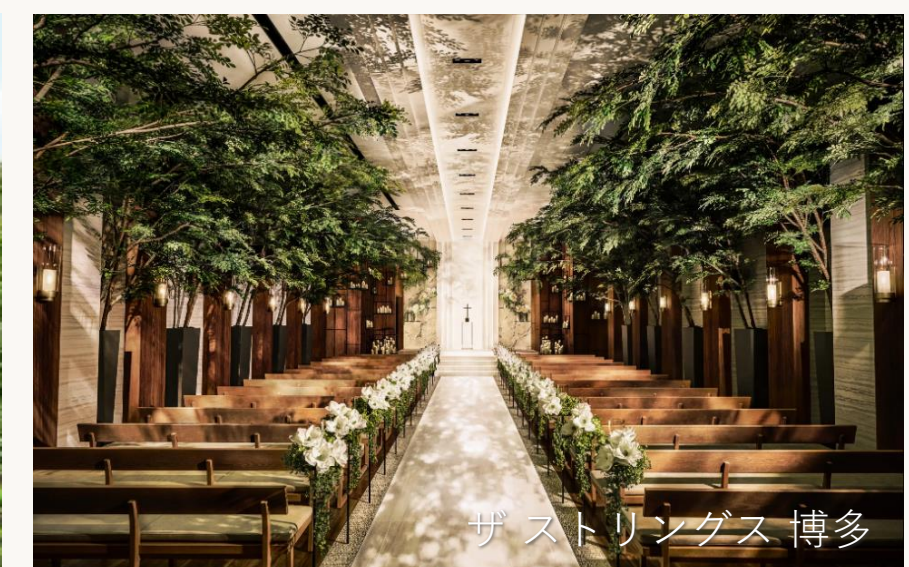
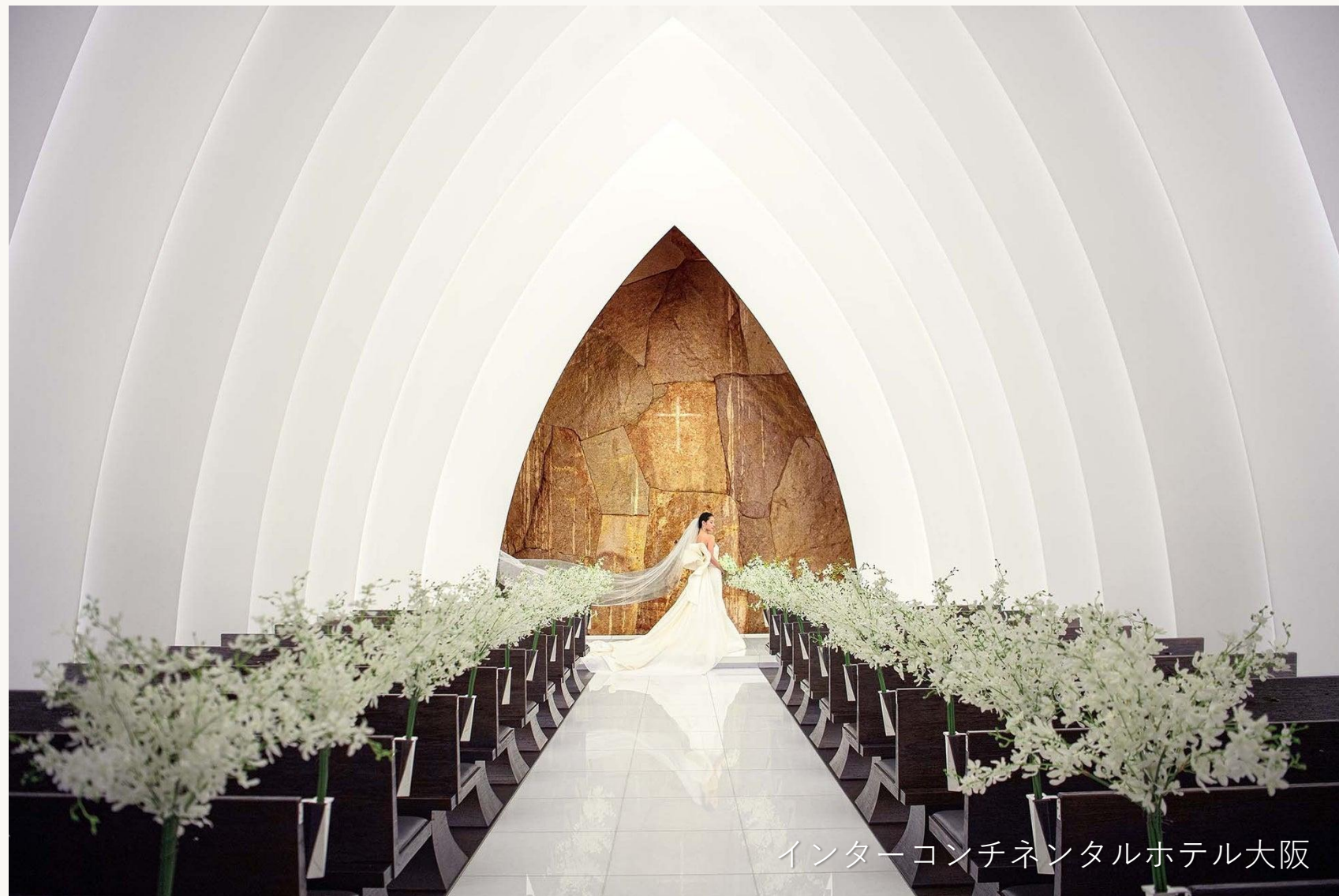
大型ゲストハウスにおける
婚礼以外の売上構成比
(2026年中間期)



自社施設で培った婚礼運営力を外部へ展開。

ホテル婚礼及び宴会運営のノウハウを活かし、自社施設の新規出店に依存しない成長機会を創出。

今後も外部ホテルとの連携を進め、婚礼受託事業を継続的に展開。収益源の多様化を図る。



雅叙園東京の婚礼運営を受託し、2026年秋から予約受付を開始。

雅叙園が有する歴史・ブランド・施設の魅力に、当社の婚礼運営ノウハウを組み合わせる。

雅叙園ならではの魅力を活かし、お客様に選ばれる婚礼価値を創出。



2026年6月「アートグレイス・アイランドチャペル 石垣リゾート」をオープン。

ホテルとの連携モデルを、沖縄本島から石垣島へ展開。

「ラグジュアリーな滞在型ウェディング」として、挙式・パーティー・フォトを含む一体的な婚礼体験を提供。



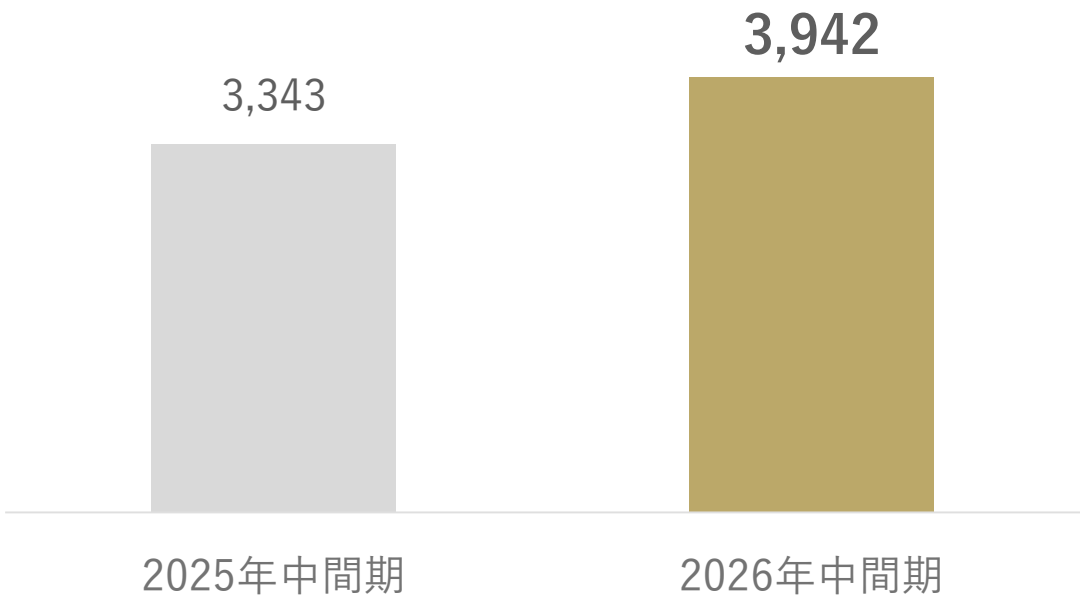
宮古島・来間島を舞台とした新たなフォトウェディングプランを開始。

撮影場所・商品・顧客層を広げ、多彩な撮影体験を提供することにより、事業としての収益性を高める。
多様化する結婚のかたちに応え、前撮り・フォトウェディングの選択肢を広げる。

離島の絶景ロケーションを活かした新たな撮影体験「宮古島アイランドフォト」



施行件数（前撮り含む）



従来は、前撮りについては施行件数、前撮り以外については受注件数を集計していました。今期より、すべての区分について施行件数に統一しています。これにより、実際のサービス提供および売上計上との対応関係を明確にしています。

重点戦略③

婚礼コンテンツの外部販売

“BEST-CREATION-AGENCY”を始動。

クリエイターと式場の新たなマッチングサービスでお客様のこだわりに応えるとともに、式場の付加価値向上を支援。
自社施設にとどまらず、外部式場へのサービス提供を通じて、新たな顧客接点と収益機会を創出。



衣装の外部販売を強化。自社式場に依存しない新たな収益源へ育成。

世界的ドレスブランドの最新コレクションと当社オリジナルドレスを披露するドレスショーを開催。

高い成約率を背景に、2026年中間期の衣装外部販売成約数は前年同期比約2倍へ伸長。

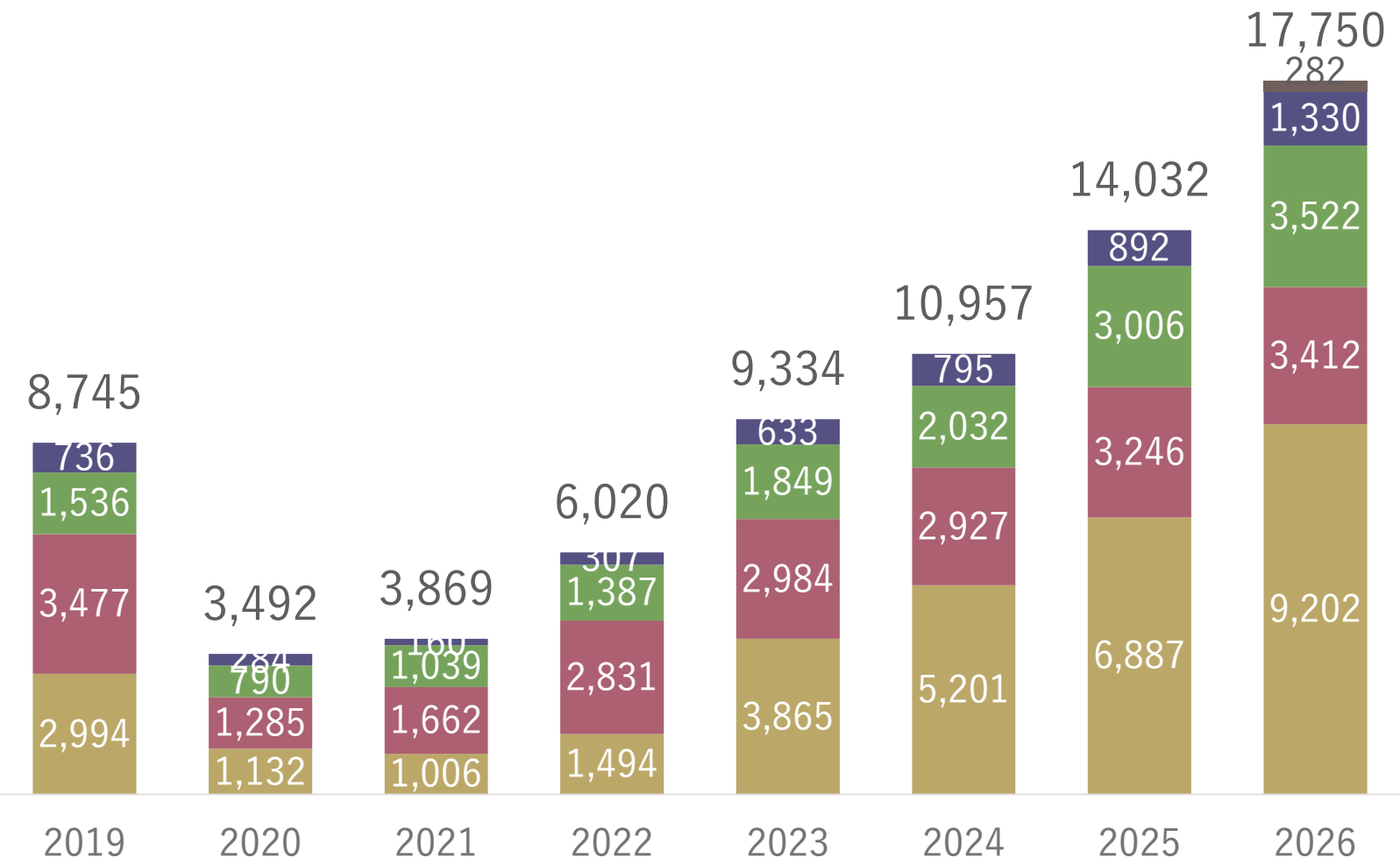


03 セグメントハイライト

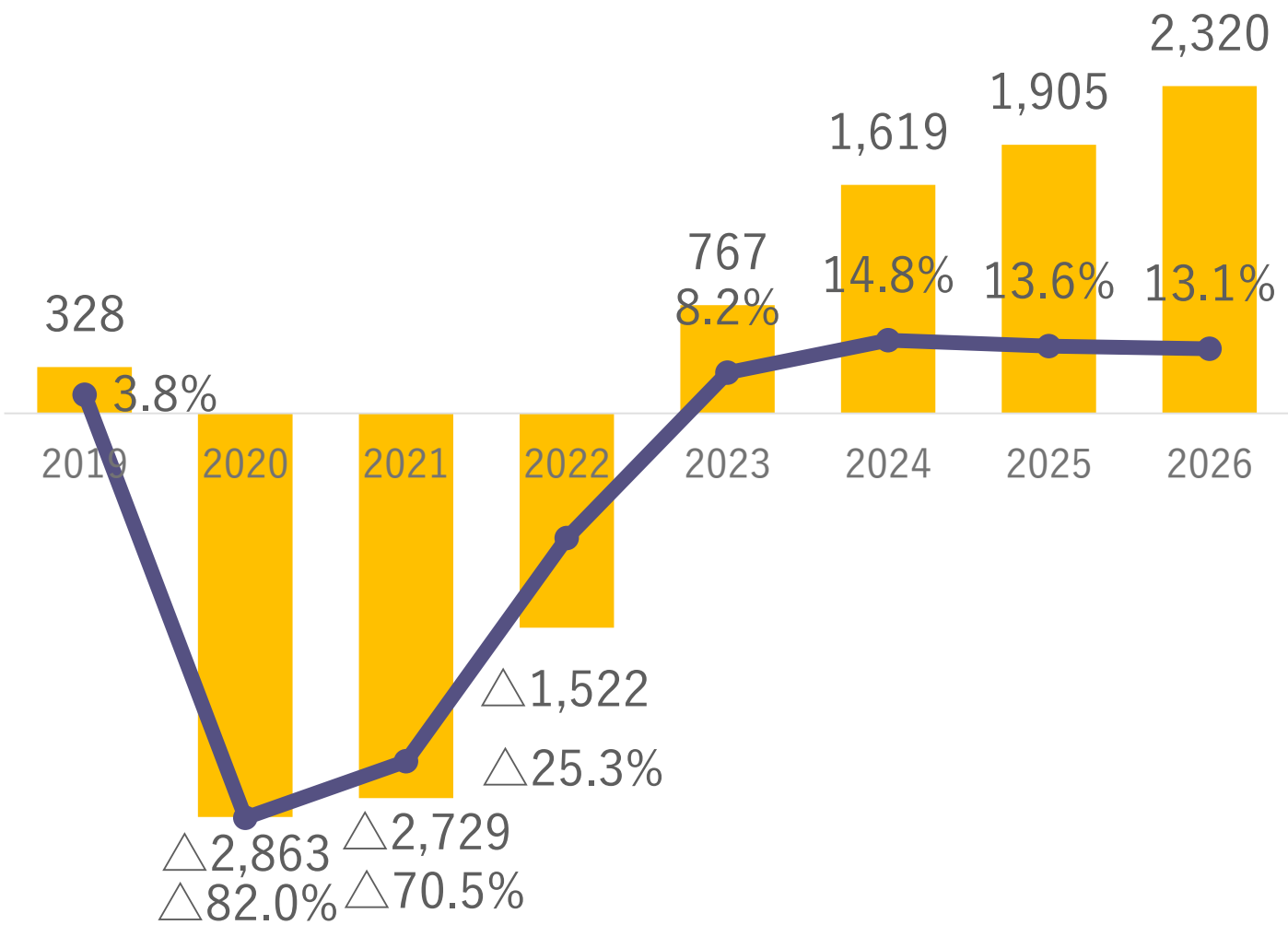
W Hotel Dallas Victoryや国内ホテルの宿泊収入の伸長により増収増益。
売上高は前年同期比26.5%増、セグメント利益は同21.8%増となった。

売上高（中間期・百万円）

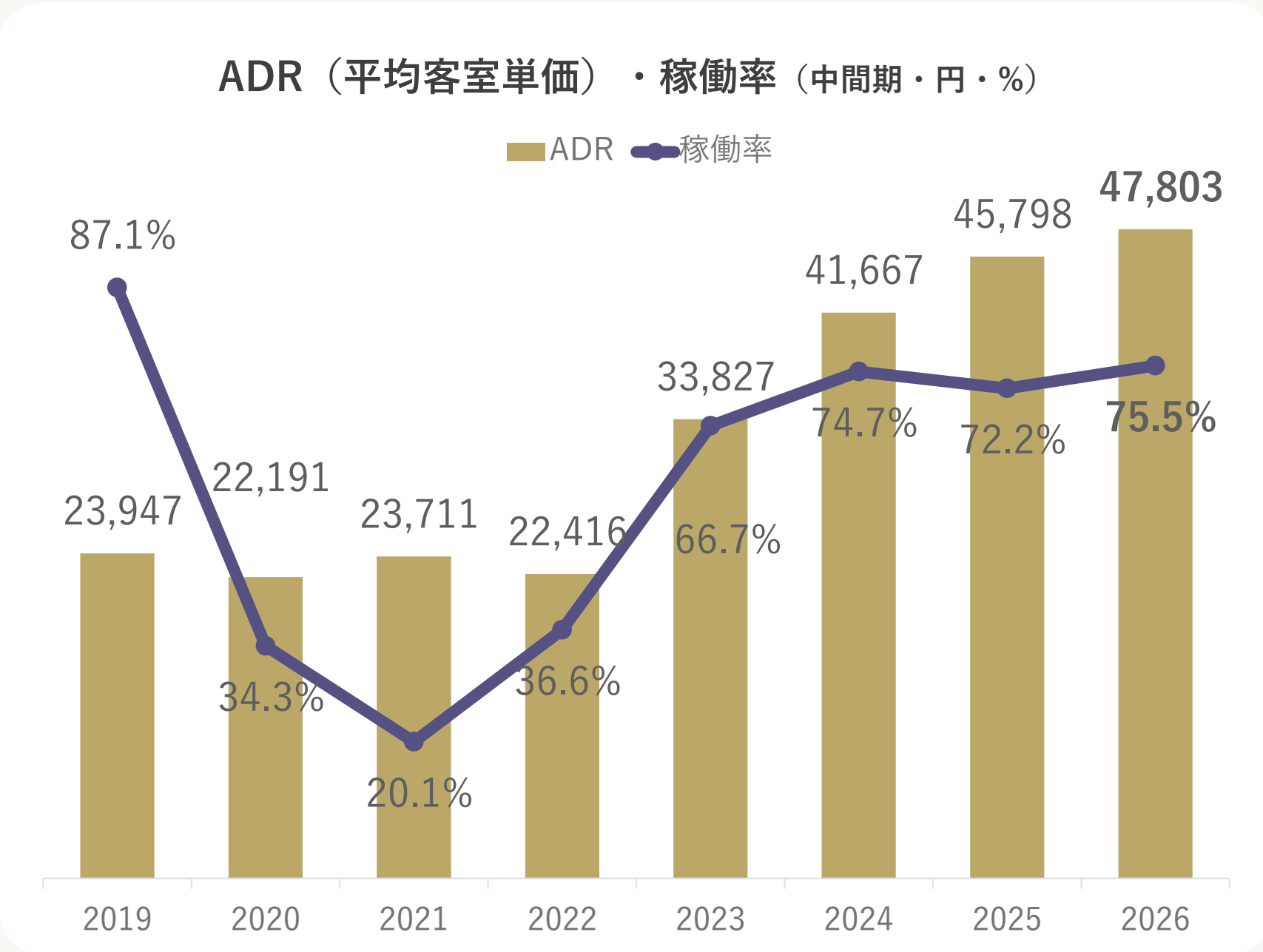
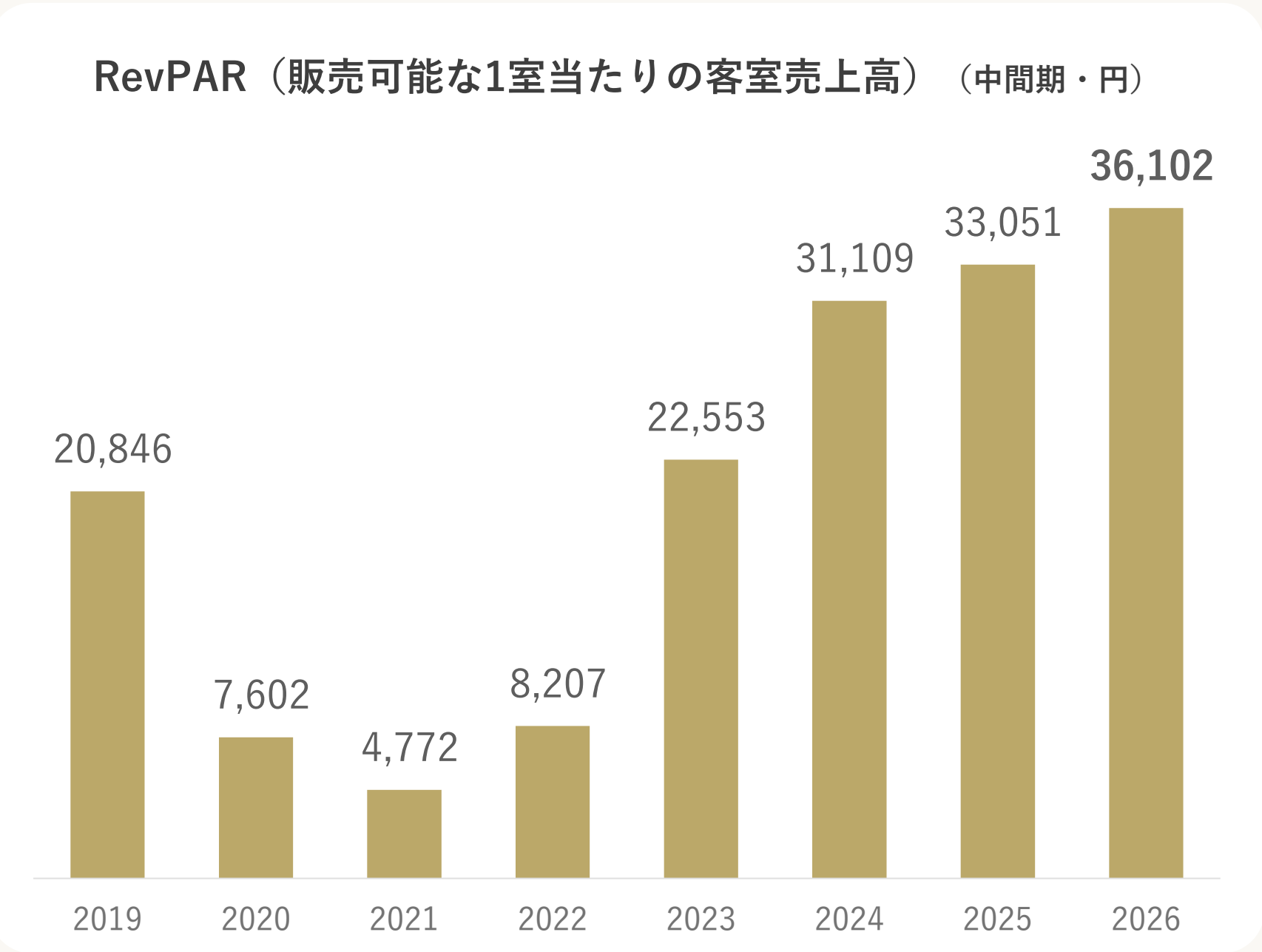
■ 宿泊 ■ 婚礼 ■ レストラン ■ 宴会 ■ その他



セグメント利益（中間期・百万円）



国内ホテルでは、ADRの上昇と稼働率の改善により、RevPARは前年同期比9.2%上昇。
旺盛な宿泊需要を捉えた価格戦略が奏功し、収益性は引き続き改善した。



※ ANAホリデイ・イン東京ベイを除く4ホテルの合計

W Hotel Dallas Victoryの改装に伴い、
海外3ホテルの稼働率は62.5%に低下した一方、ADRは298ドルと前年同期を上回った。

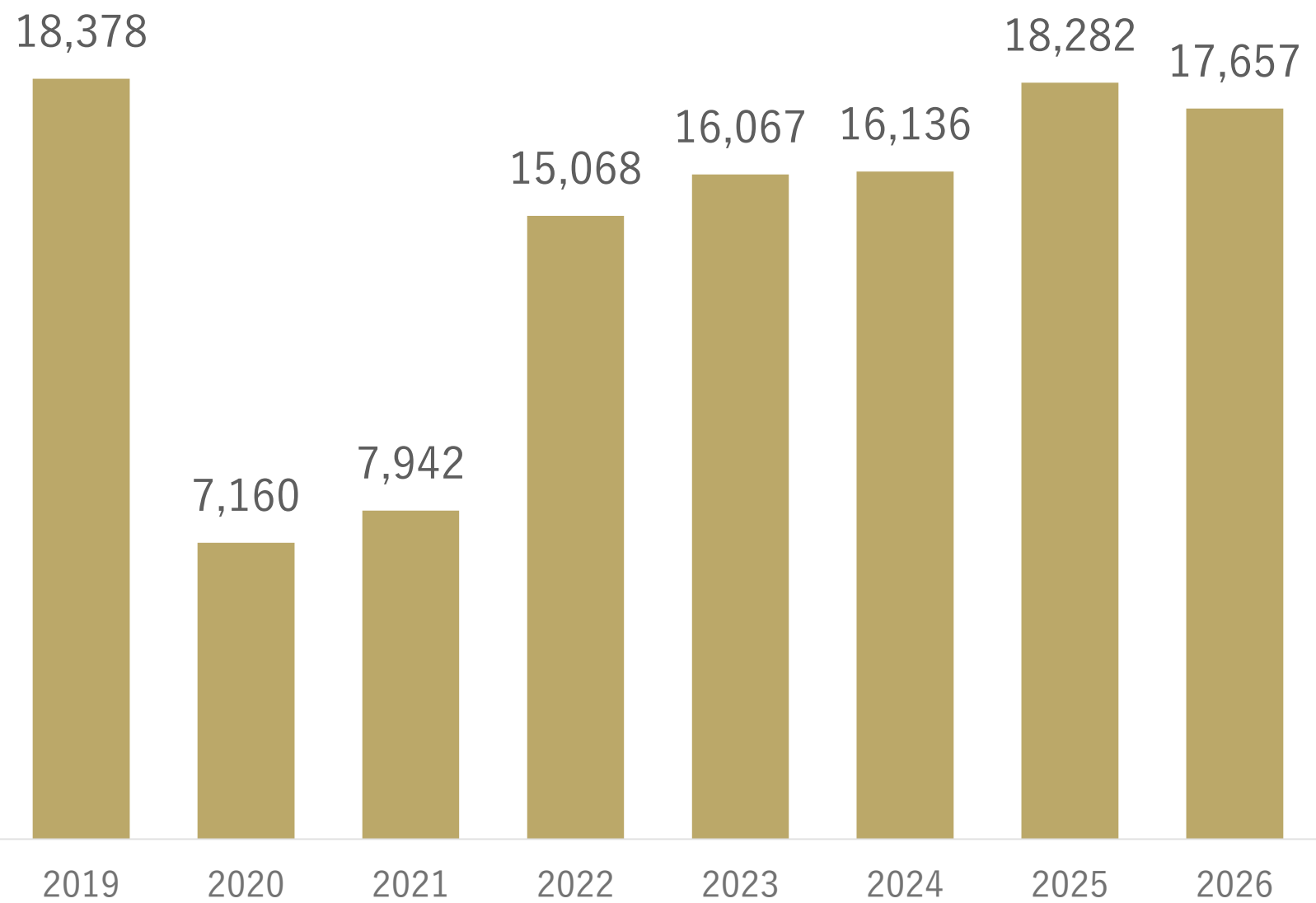
海外ホテル合計の前年同期比較

指標	2025 2Q	2026 2Q	増減
RevPAR	\$200	\$186	-6.9%
ADR	\$263	\$298	+ 13.0%
稼働率	75.9%	62.5%	- 13.3pt

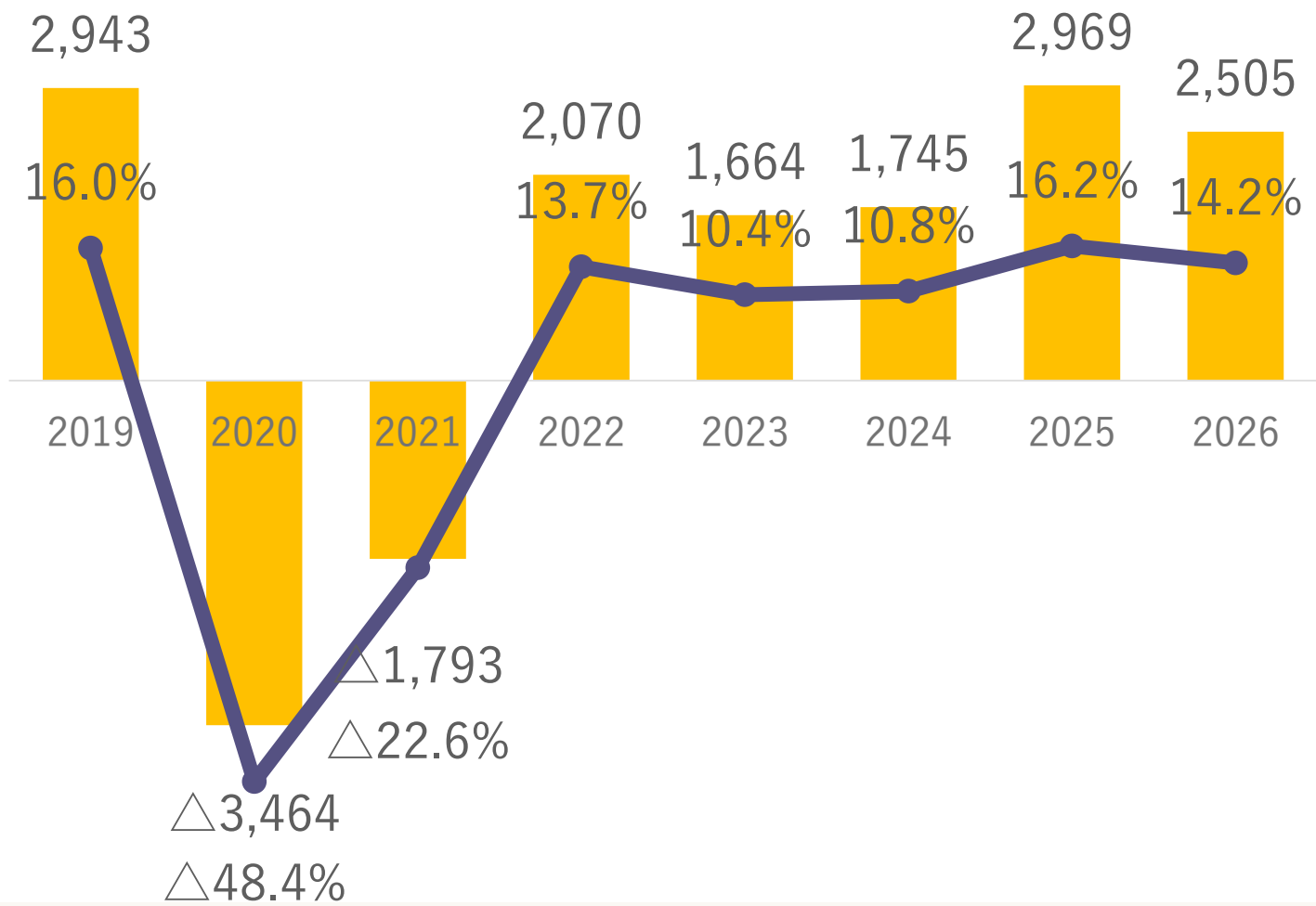
※ 2025年中間期はW Hotel Dallas Victoryを除く2ホテルの合計

施行件数の減少により、婚礼セグメントは減収減益。
1組単価の上昇が下支えしたものの、セグメント利益率は14.2%と前年同期を下回った。

売上高（中間期・百万円）



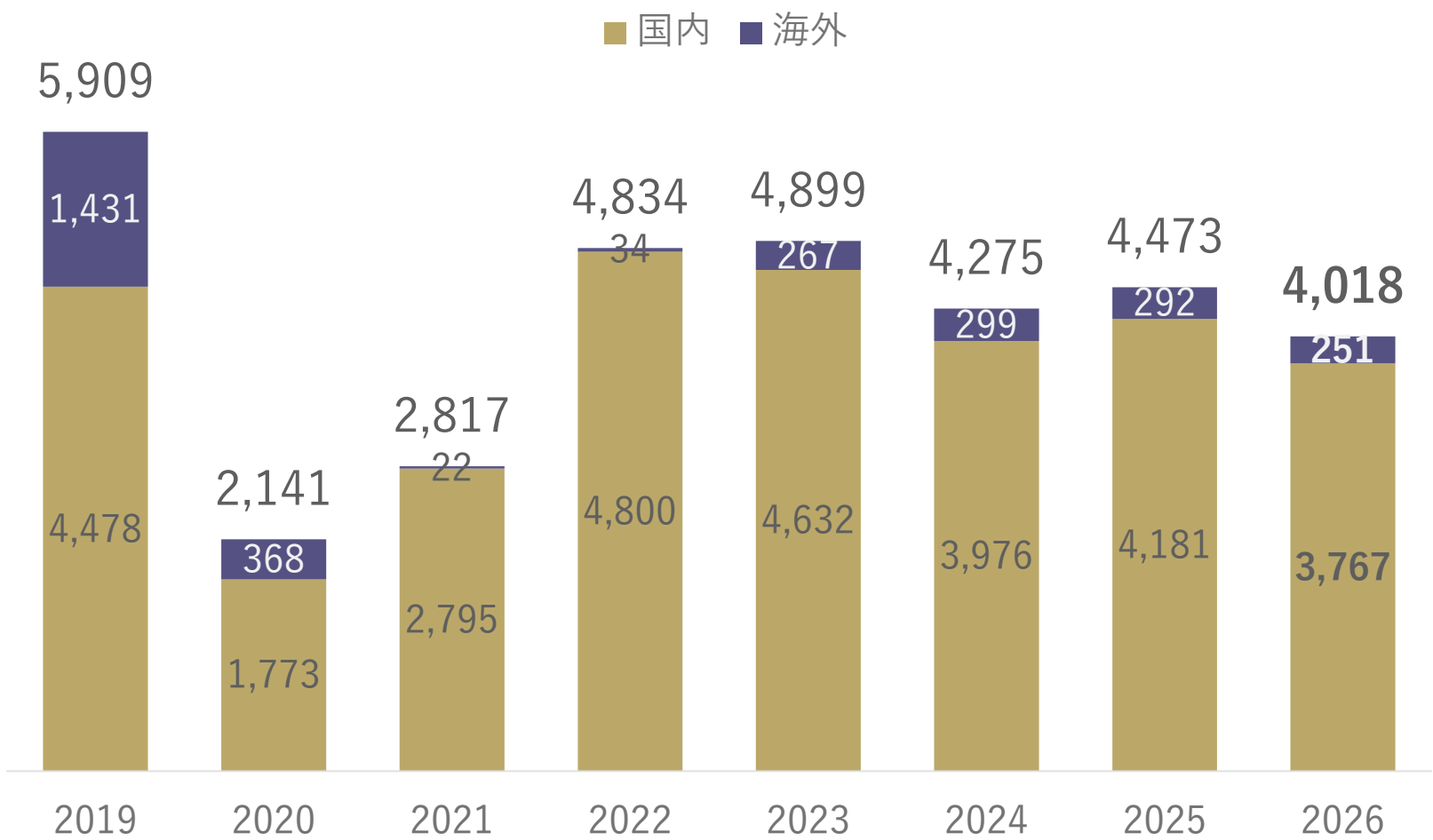
セグメント利益（中間期・百万円）



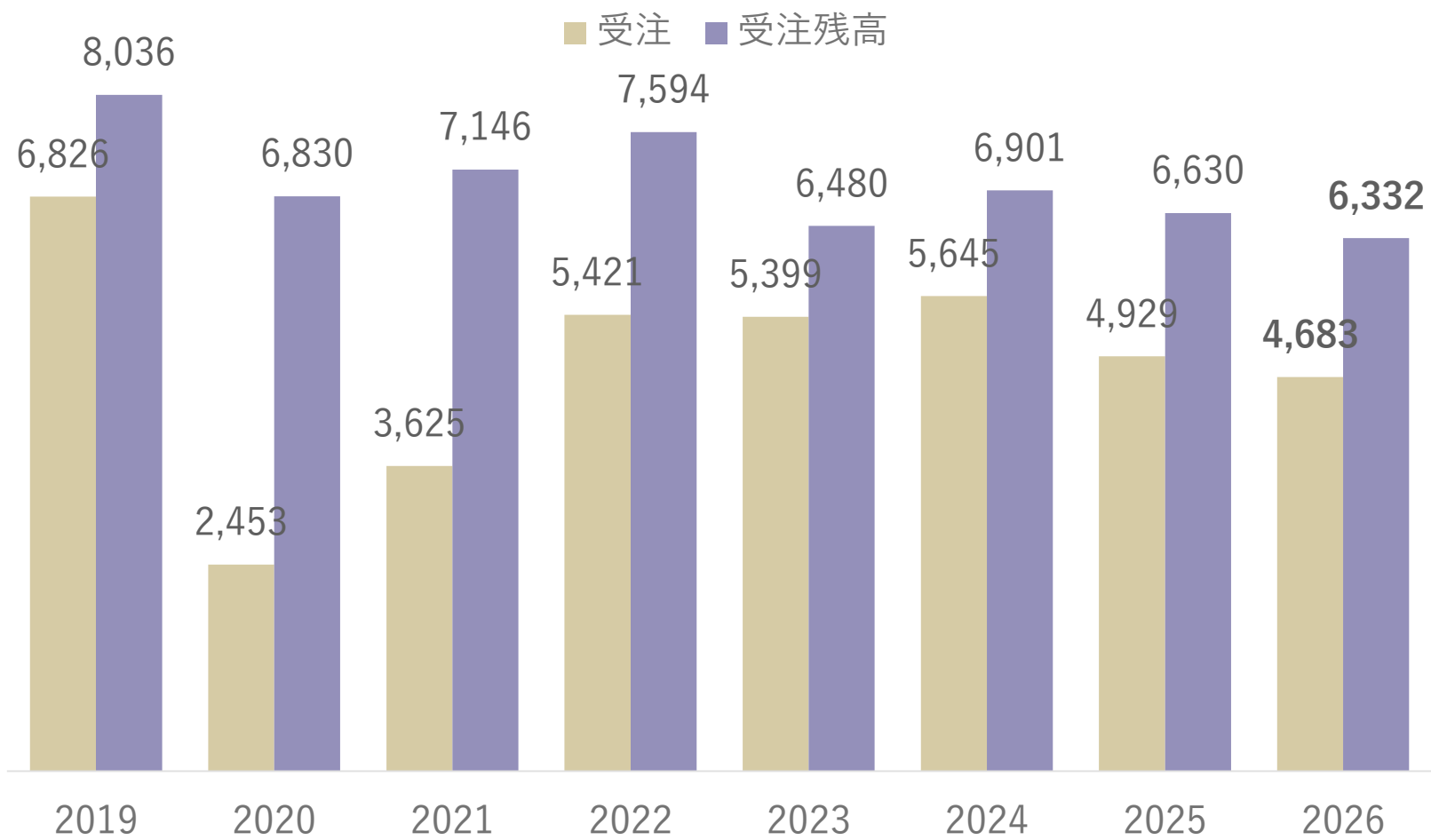
婚礼セグメントの施行件数は4,018件（前年同期比10.2%減）。

減少455件のうち約6割は、拠点再編・改装による影響。アプローズスクエア 名古屋迎賓館（-70）、セントフォレストチャペルなんば（-50）、アートグレイス オーシャンフロントガーデンチャペル沖縄（-166）。

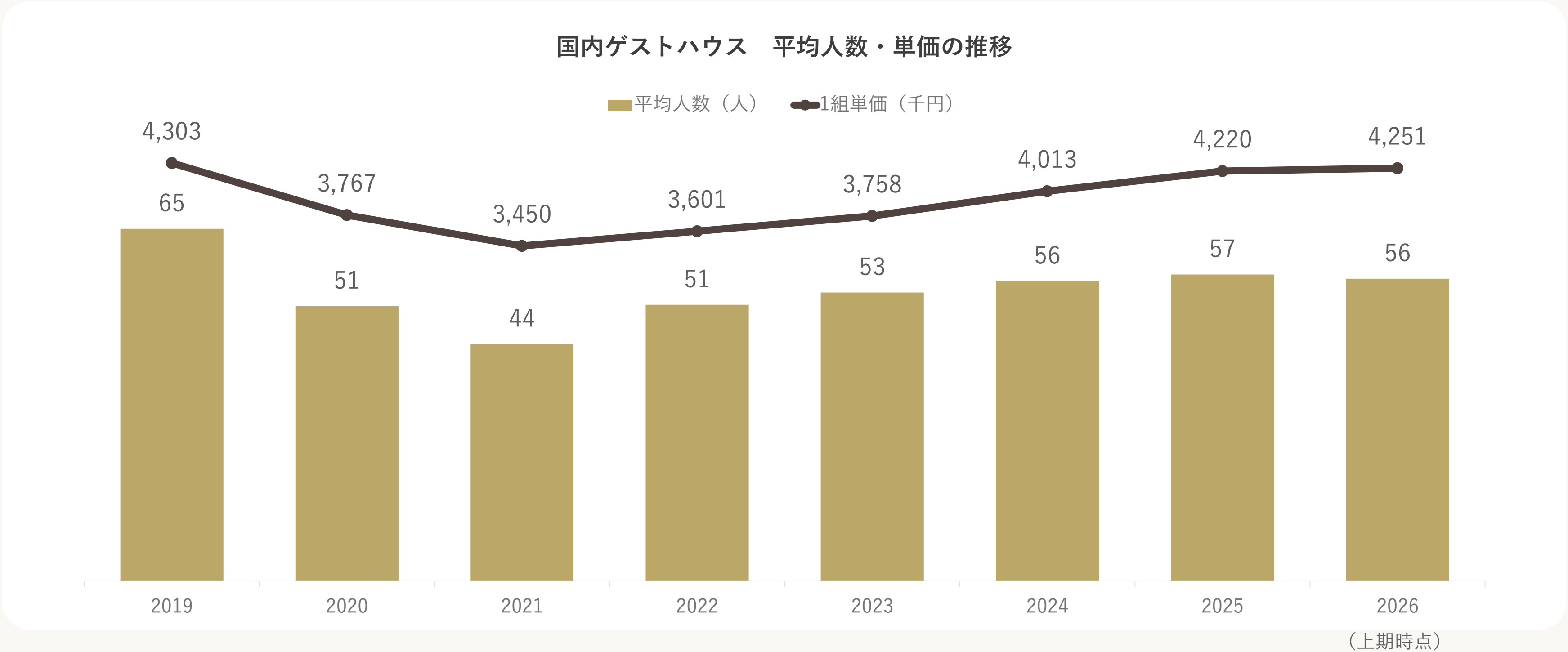
施行件数（中間期・件）



受注・受注残高件数（中間期・件）

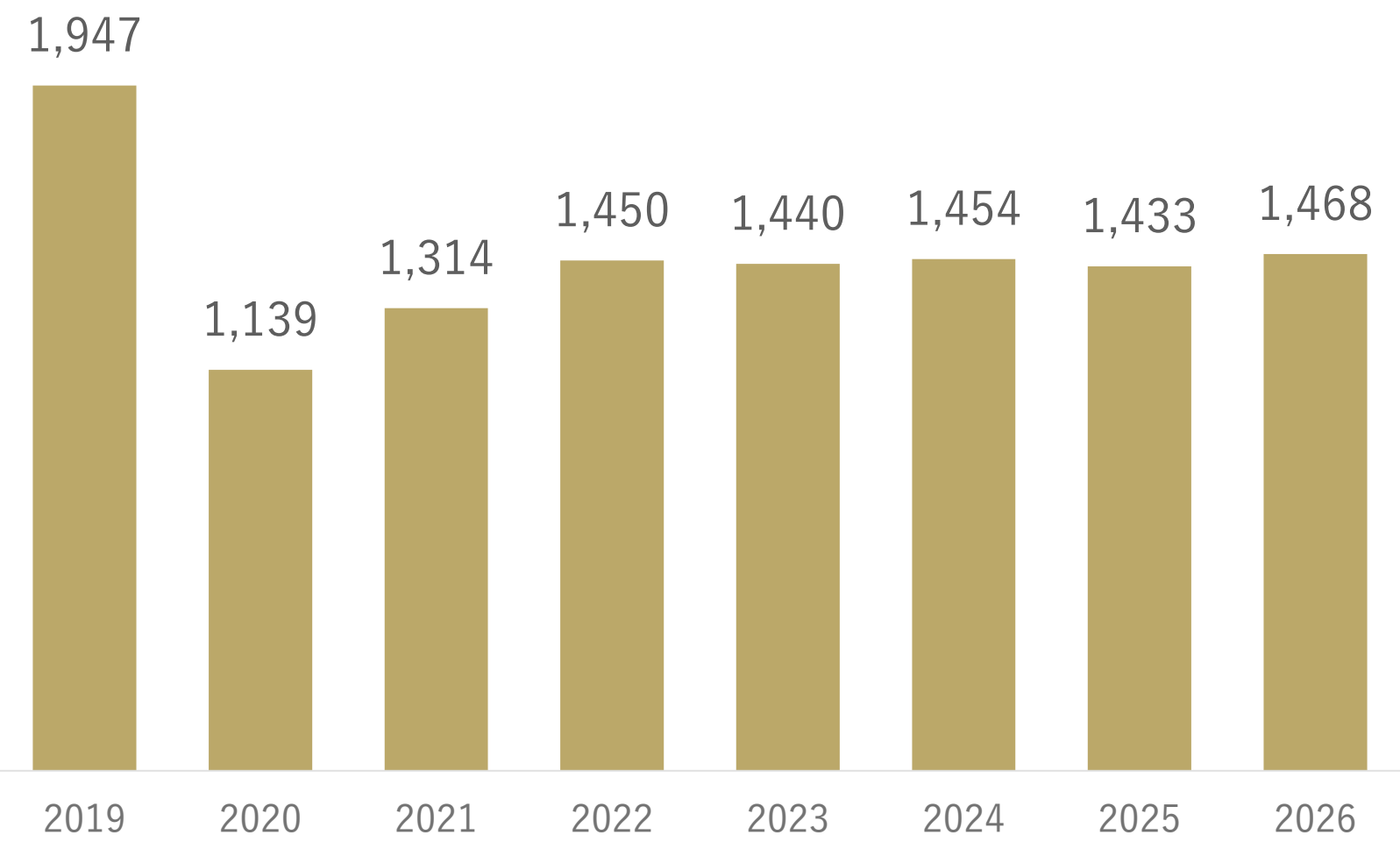


平均組単価は5期連続で上昇。

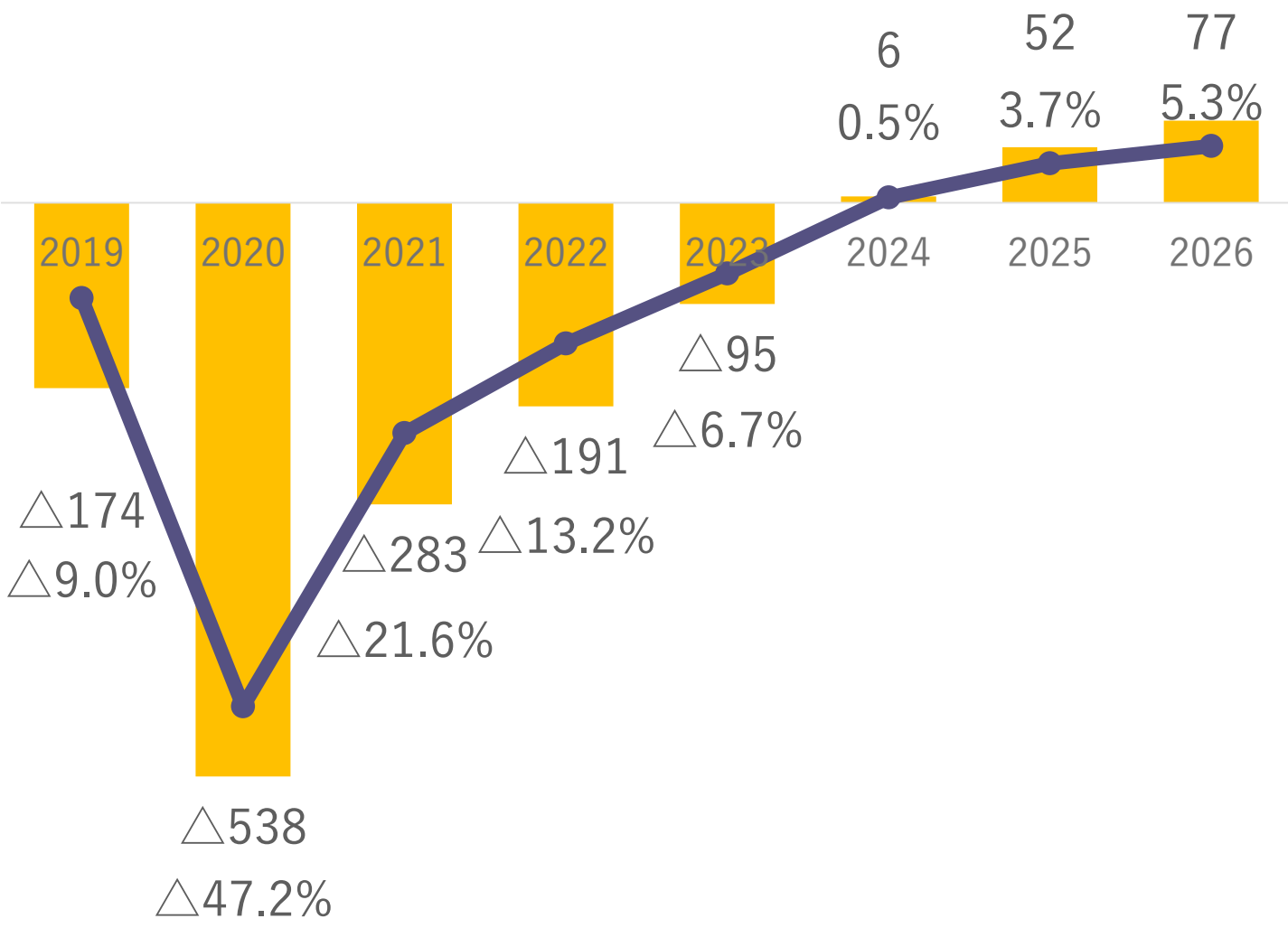


W&Rセグメントは、不採算店舗の閉店によりセグメント利益が黒字継続。

売上高（中間期・百万円）



セグメント損益（中間期・百万円）



04 參考資料

海外3つを含む8つのホテルを経営



ホテル インターコンチネンタル 東京ベイ

東京都港区 330室 6バンケット 1チャペル



ストリングスホテル東京インターコンチネンタル

東京都港区 203室 2バンケット 1チャペル



キンプトン 新宿東京

東京都新宿区 151室 3バンケット 1チャペル



ANAホリデイ・イン東京ベイ

東京都品川区 132室



ストリングスホテル名古屋

愛知県名古屋市 126室 6バンケット 3チャペル



Kaimana Beach Hotel

米国ハワイ州 122室



Kimpton Palladian Hotel

米国ワシントン州 97室



W Hotel Dallas Victory

米国テキサス州 252室

ゲストハウス：直営店全国16店舗（53バンケット）



沖縄・ハワイ・バリ島でリゾートウェディングを展開

沖縄（2）

アートグレイス オーシャンフロントガーデンチャペル沖縄
アートグレイス・アイランドチャペル 石垣リゾート



ハワイ（2）

セント・カタリナ・シーサイドチャペル
プルメリアガーデン



バリ島（2）

ティルタ・ウルワツ
グラスハウス・バイ・ティルタ



W&R事業は、リラクゼーション31店舗、フィットネススタジオ3店舗、スパ温浴1店舗で構成

北海道	クイーンズウェイ 札幌APIA クイーンズウェイ 東急百貨店さっぽろ店	東京	クイーンズウェイ ヤエチカ クイーンズウェイ 麻布十番 クイーンズウェイ 新宿京王百貨店 クイーンズウェイ 池袋東武店 クイーンズウェイ 池袋西口地下街 クイーンズウェイ 立川 クイーンズウェイ アトレ吉祥寺 クイーンズウェイ 荻窪タウンセブン クイーンズウェイ 北千住マルイ クイーンズウェイ 丸ビル GINZA BODY CARE 麻布十番 GINZA BODY CARE ヤエチカ Queensway LUX 東京ミッドタウン八重洲	愛知	クイーンズウェイ 名古屋ユニモール クイーンズウェイ 名古屋地下街サンロード
埼玉	クイーンズウェイ 大宮そごうビル内専門店街 クイーンズウェイ 浦和コルソ SPA-HERBS（大宮） BEST STYLE FITNESS（大宮）			京都	クイーンズウェイ 高島屋京都店
千葉	クイーンズウェイ シャポー市川 BEST STYLE FITNESS（新浦安） BEST STYLE FITNESS（海浜幕張）			大阪	クイーンズウェイ 大阪ディアモール クイーンズウェイ 梅田阪急三番街 クイーンズウェイ 京阪モール クイーンズウェイ 大阪空港 GINZA BODY CARE 大阪空港
神奈川	クイーンズウェイ 横浜地下街ポルタ クイーンズウェイ 川崎アゼリア クイーンズウェイ ららテラス 武蔵小杉 クイーンズウェイ ラスカ小田原			福岡	クイーンズウェイ 福岡三越



フィットネススタジオ 3店舗



スパ温浴施設 1店舗



リラクゼーション施設 31店舗

TSUKADA GLOBAL HOLDINGS